

総合病院  
水島協同病院  
倉敷市水島南春日町1-1  
代表 086-444-3211  
外來 086-444-1222



日本医療機能評価機構  
「信頼の病院」マーク  
ISO9001 認証取得

# 水島協同病院 だより

No. 329  
2021. 12月号



水協のホームページもご覧ください

<http://www.mizukyo.jp>

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかかれる医療を追求します。



▲プライバシーに配慮した部屋で相談にのります

無料低額診療事業とは、医療が必要であるにもかかわらず、経済的な理由により医療費の支払いが困難な方に対して、病院が、医療費の自己負担を免除する制度です。水島協同病院では2019年からこの事業に取り組んでいます。2019年に7名、2020年に13名の方に、この事業を適用しました。

SDH（健康の社会的決定要因）という言葉をご存知でしょうか？健康は社会的要因に決定づけられているという考え方は、貧困はその最大要因の一つです。貧困が健康を阻害していることについて、さまざまな報告が出されています。無保険や自己負担が払えないといった状況が、医療機関へ行くことをためらわせ、結果として病状を悪化させることは、容易に想像できることです。医療相談室に持ち込まれる相談でも「お金がなくて受診ができない」「入院費が心配で入院できない」という話しをお聞き

## 経済的理由で 医療をためらってはならない

無料低額診療について  
水島協同病院にご相談を

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

この事業が多く困っている方々に広く伝わり、活用されるよう、地域の方々にこの活動をもっと広めていく必要があります。生活困窮者、ホームレス状態の人、DV被害者、外国人、生活保護受給者など、社会的弱者の方々がかりやすい病院として、水島協同病院の理念「いつでも、だれもが安心してかかれる医療を追求」していきたいと思えます。

（医療福祉相談室 森田千賀子）

一方で、社会の経済格差は是正をされることなく、新型コロナウイルス禍でますます貧困層が広がっているのが現状です。当院が加盟する全日本民主医療機関連合会では、毎年「経済的事由による手遅れ死亡調査」を行っています。昨年度・2020年は全国で40名の死亡の報告がありました。水島協同病院においても、2013年以降4名の死亡が報告がされています。このようなことはあってはならないこと。そんな思いで、無低診事業の取り組みは始まりました。

## 無 料 低 額 診 療 事 業



### QアンドA

Q 1

どのような方が対象になりますか？

- ・通院および入院で治療が必要な方で、①ホームレス状態、DV被害者、外国人などで、無保険であり、かつ生活困窮の状態にある方。②受療時点の世帯収入が、生活扶助基準を若干上回る(概ね130%)収入以下で、医療費の支払いが困難な方。

Q 2

免除の範囲は？

- ・診療費（入院・外来）の自己負担額、入院中の食事療養費、設備利用料を全額免除します。

Q 3

適用期間はいつまでですか？

- ・申請から翌月末まで。6か月を限度に1か月単位で延長ができます。

Q 4

手続きに必要な物は何ですか？

- ・世帯収入の状況を確認するため、収入状況を証明できる書類の提出が必要です。

Q 5

どこで相談できますか？

- ・水島協同病院医療福祉相談室にご相談ください。



水島協同病院地域連携・患者サポートセンターに無料低額診療についてのリーフレットがあります。気軽にお声かけ下さい。



10月より水島協同病院に着任しました木田貴弘と申します。初期研修は徳島で行い、卒業後3年目から倉敷中央病院内科プログラムに所属しております。新しい環境に早く慣れ、水島エリアの医療に貢献できるよう精進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

新しい  
専攻医のご紹介